

JAL、2016東京招致オフィシャルパートナーとして協賛決定 ～2016年東京招致実現に向け航空輸送旅客サービスを通じて支援してまいります～

2008年3月18日
第 07155号

JALは、2016年東京招致を目指す支援活動「2016東京招致オフィシャルパートナープログラム」に東京オリンピック招致委員会(*1)と基本合意の上“航空旅客輸送サービス”の分野において協賛を決定いたしました。期間は2008年3月3日から2009年10月2日となります。

JALはオリンピックムーブメント推進のため、また日本代表選手団輸送においてこれまでも、1998年長野冬季オリンピックから2004年アテネオリンピックまでJOC唯一のオフィシャルエアラインとして、さらに本年2008年北京オリンピックにおいてはオフィシャルパートナーとして、選手、役員、関係者の方々、及びその貨物をスムーズ且つ安全・確実な移動を支援してまいりました。

JALグループは、「総合力ある航空輸送グループとしてお客さま、文化、そしてところを結び、日本と世界の平和と繁栄に貢献します」を企業理念としています。このたびの協賛決定によりJALは航空輸送関連業務を通じて「日本のスポーツ文化のさらなる発展」を目指し、引き続き貢献をしてまいりたいと考えております。

(*1)特定非営利活動法人(東京都新宿区 会長 石原慎太郎氏)



以上